

## 転入・転出数の推移について

### ① 転入・転出の地域別割合

転入・転出ともに、概ね広島都市圏が 6 割、東京等大都市圏が 2 割、その他地域が 2 割という状況に変化なし。 【 P.2 上段・中段の表 】

### ② 転入・転出の年代別割合

20～39 歳が移動者の最大の割合（約 6 割）を占める状況に変化はないが、転入・転出ともに昨年から増加。転入の増加については、ほぼ全年代で生じている一方、転出の増加は 15～39 歳が大きく、他の年代では概ね減少している。

【 P.2 上段・中段の表 】

### ③ 転入出差の傾向

地域別では、広島都市圏からの 20 代の転入超過が大きく増加（+130 人）したことが寄与し、広島都市圏が一転して転入超過となったほか、東京等大都市圏についても転出超過が若干縮小している。年代別では、25～29 歳の転入超過が大きく増加している一方、それ以外の 15～39 歳において転出超過が拡大しており、全体では転出超過（△24 人）となっている。

【 P.2 下段の表・P.3 下の図 】

### ④ 転入・転出の理由

東京等大都市圏は「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるもの、広島都市圏は「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが多い状況に変化なし。そのうち、東京等大都市圏では「就職」が増加傾向であり、広島都市圏では「婚姻関係」が増加傾向で、「住宅事情」が減少傾向である。

【 P.4 の表 】

# 転入・転出数の推移について

(単位：人)

## ◆転入数の推移（府中町へ転入）

区分		0～	5～	10～	15～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	70～	75歳	合計	
		4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	以上		割合
東京等 大都市圏	H28	45	18	9	5	42	77	71	41	23	13	18	14	7	1	1	8	393	18.3%
	H29	41	33	11	7	49	53	53	53	40	15	14	3	2	5	1	4	384	18.8%
	H30	32	33	10	3	63	75	56	57	37	18	13	8	4	2	1	2	414	17.6%
広島都市圏	H28	91	42	14	36	172	341	204	121	65	41	29	34	25	23	18	31	1,287	59.9%
	H29	95	29	23	40	198	284	191	113	83	44	34	24	19	8	7	33	1,225	60.0%
	H30	126	39	11	38	205	372	237	120	79	58	45	32	21	21	11	63	1,478	62.7%
その他	H28	43	20	17	19	82	78	53	46	45	19	13	11	4	3	0	16	469	21.8%
	H29	42	24	7	17	82	73	56	48	30	18	14	4	6	2	0	10	433	21.2%
	H30	39	17	6	20	82	98	58	38	34	18	14	13	4	6	4	13	464	19.7%
計	H28	179	80	40	60	296	496	328	208	133	73	60	59	36	27	19	55	2,149	100%
	H29	178	86	41	64	329	410	300	214	153	77	62	31	27	15	8	47	2,042	100%
	H30	197	89	27	61	350	545	351	215	150	94	72	53	29	29	16	78	2,356	100%

①（地域別割合）概ね広島都市圏が6割、東京等大都市圏が2割、その他地域が2割という状況に変化なし。

②（年代別割合）20～39歳が移動者の最大の割合（約6割）。全体的に転入数が昨年より増加。

## ◆転出数の推移（府中町から転出）

区分		0～	5～	10～	15～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	70～	75歳	合計	
		4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	以上		割合
東京等 大都市圏	H28	39	26	4	32	113	74	66	50	28	19	5	8	5	10	3	1	483	21.6%
	H29	52	38	15	19	105	45	67	48	55	20	13	12	7	2	4	4	506	22.5%
	H30	37	17	10	33	134	69	73	45	34	19	12	10	6	8	4	10	521	21.9%
広島都市圏	H28	124	40	21	33	155	263	207	127	89	44	44	34	31	29	20	51	1,312	58.8%
	H29	125	35	27	45	156	233	210	106	105	75	46	31	35	33	31	47	1,340	59.7%
	H30	154	49	11	51	139	242	255	144	76	63	38	22	26	27	20	57	1,374	57.7%
その他	H28	45	18	13	14	69	76	53	47	37	12	15	18	6	7	2	4	436	19.6%
	H29	31	12	5	21	64	70	45	43	27	23	13	12	10	7	6	9	398	17.8%
	H30	33	19	4	24	86	84	71	42	40	24	14	16	15	6	2	5	485	20.4%
計	H28	208	84	38	79	337	413	326	224	154	75	64	60	42	46	25	56	2,231	100%
	H29	208	85	47	85	325	348	322	197	187	118	72	55	52	42	41	60	2,244	100%
	H30	224	85	25	108	359	395	399	231	150	106	64	48	47	41	26	72	2,380	100%

①（地域別割合）概ね広島都市圏が6割、東京等大都市圏が2割、その他地域が2割という状況に変化なし。

②（年代別割合）20～39歳が移動者の最大の割合（約6割）。15～39歳にて転出数の増加が大きく、他の年代では概ね減少。

## ◆純移動（転入－転出）の推移

区分		0～	5～	10～	15～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	70～	75歳	合計								
		4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	以上									
東京等 大都市圏	H28	▲6	▲8	5	▲27	▲71	3	5	▲9	▲5	▲6	13	6	2	▲9	▲2	7	▲90								
	H29	▲11	▲5	▲4	▲12	▲56	8	▲14	5	▲15	▲5	1	▲9	▲5	3	▲3	0	▲122								
	H30	▲5	16	0	▲30	▲71	6	▲17	12	3	▲1	1	▲2	▲2	▲6	▲3	▲8	▲107								
広島都市圏	H28	▲33	2	▲7	3	17	78	▲3	▲6	▲24	▲3	▲15	0	▲6	▲6	▲2	▲20	▲25								
	H29	▲30	▲6	▲4	▲5	42	51	▲19	7	▲22	▲31	▲12	▲7	▲16	▲25	▲24	▲14	▲115								
	H30	▲28	▲10	0	▲13	66	130	▲18	▲24	3	▲5	7	10	▲5	▲6	▲9	6	▲104								
その他	H28	▲2	2	4	5	13	2	0	▲1	8	7	▲2	▲7	▲2	▲4	▲2	12	33								
	H29	11	12	2	▲4	18	3	11	5	3	▲5	1	▲8	▲4	▲5	▲6	1	35								
	H30	6	▲2	2	▲4	▲4	14	▲13	▲4	▲6	▲6	0	▲3	▲11	0	2	8	▲21								
計	H28	▲29	▲4	2	▲19	▲41	83	2	▲16	▲21	▲2	▲4	▲1	▲6	▲19	▲6	▲1	▲82								
	H29	▲30	1	▲6	▲21	4	62	▲22	17	▲34	▲41	▲10	▲24	▲25	▲27	▲33	▲13	▲202								
	H30	▲27	4	2	▲47	▲9	150	▲48	▲16	0	▲12	8	5	▲18	▲12	▲10	6	▲24								
		0～9歳計			10～19歳計			20～29歳計			30～39歳計			40～49歳計			50～59歳計			60～69歳計			70歳～計			
		▲23			▲45			141			▲64			▲12			13			▲30			▲4			

③（転入出差の傾向）地域別では、広島都市圏が一転して転入超過。東京等大都市圏への転出超過が若干縮小。

年代別では、20代が大きく転入超過。40代の転出超過が縮小した一方、10代、30代では拡大している。

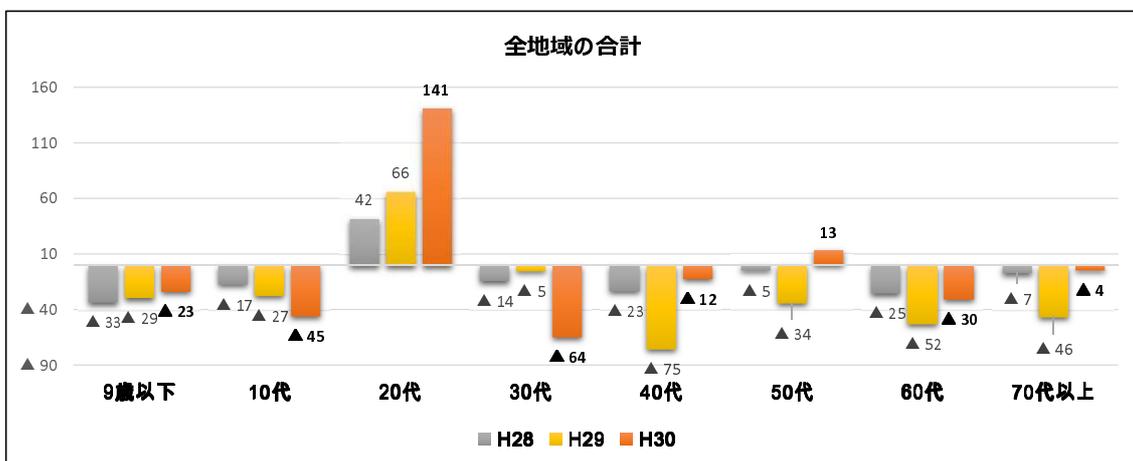
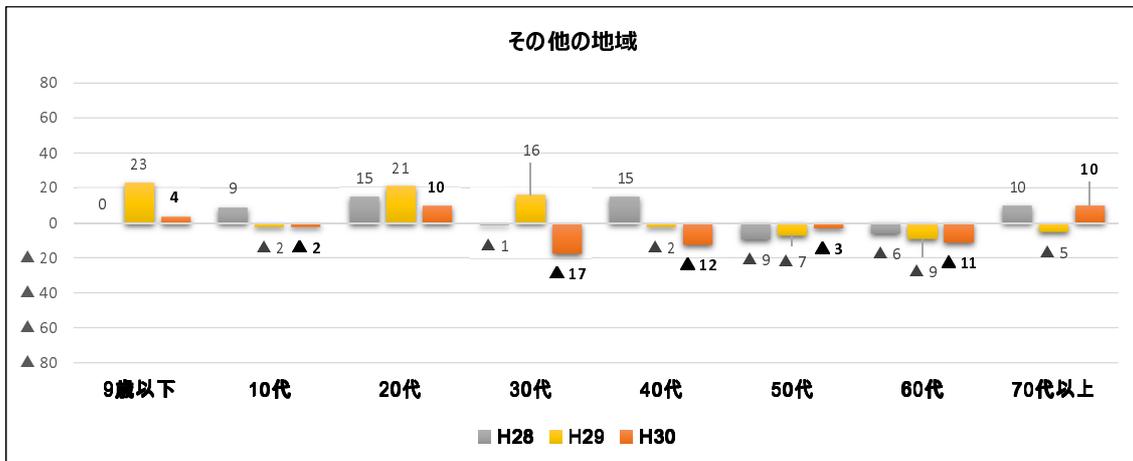
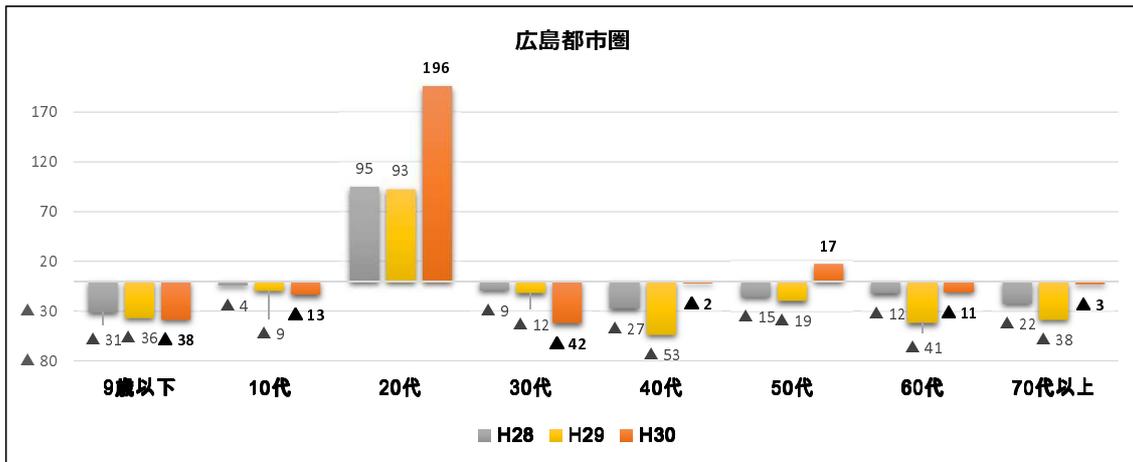
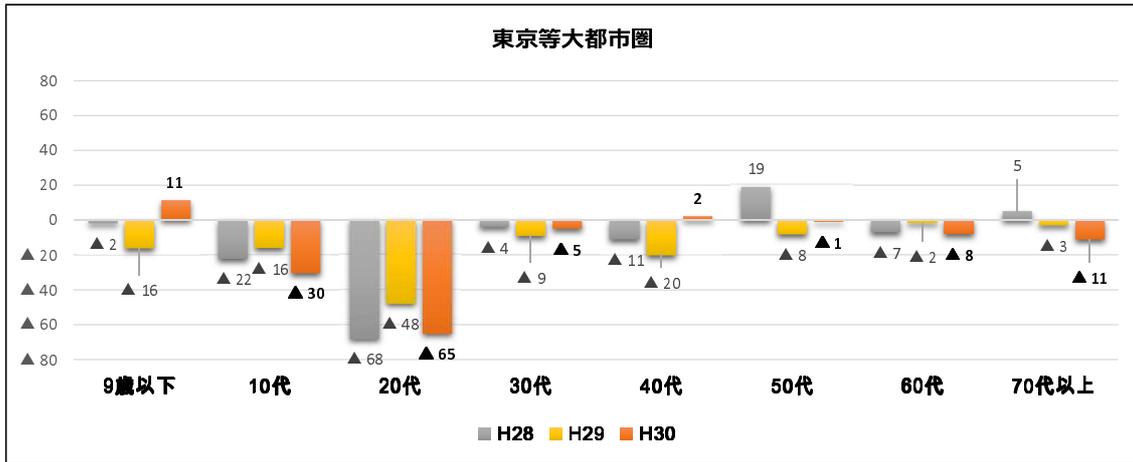
注）各表とも、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」の特別集計版から集計して作成。

「東京等大都市圏」：埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・愛知県・福岡県

「広島都市圏」：広島市・呉市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・安芸郡・山県郡・岩国市・和木町

# 世代別の純移動（転入－転出）の推移について

(単位：人)



注) 各図とも、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」の特別集計版から集計して作成。  
 「東京等大都市圏」：埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・愛知県・福岡県  
 「広島都市圏」：広島市・呉市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・安芸郡・山県郡・岩国市・和木町

## 転入・転出理由の推移について

### ◆転入理由の推移（府中町へ転入した理由）

区分		就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	就学	卒業	通勤・通学の便	婚姻関係	子育て環境	介護	住宅事情	その他	不詳
東京等大都市圏	H24	5.4%	50.7%	5.9%	5.4%	1.7%	2.0%		7.4%			4.7%	15.6%	1.0%
	H25	6.0%	57.4%	12.3%	4.9%	1.4%	0.8%		6.6%			2.2%	6.6%	1.9%
	H26	6.8%	54.4%	14.2%	3.3%	0.5%	0.8%		7.1%			3.5%	9.4%	0.0%
	H27	7.4%	41.3%	19.1%	3.3%	0.5%	0.8%		9.3%			3.6%	14.8%	0.0%
	～H28.9	8.3%	51.4%	15.3%	2.4%	0.0%	1.7%		4.5%			4.9%	10.1%	1.4%
	H28.10～	3.1%	46.2%	7.7%	7.7%	1.5%		0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	3.1%	10.8%	0.0%
	H29	12.4%	36.7%	15.8%	5.1%	0.6%		0.0%	10.7%	2.8%	2.3%	0.0%	12.4%	1.1%
H30	15.5%	40.8%	14.3%	5.0%	1.7%		0.0%	8.0%	1.7%	1.7%	0.0%	5.9%	5.5%	
広島都市圏	H24	3.7%	4.2%	2.2%	0.5%	0.7%	0.6%		25.5%			41.8%	19.9%	1.0%
	H25	2.4%	7.0%	1.9%	0.2%	2.2%	0.2%		25.5%			39.5%	18.6%	2.4%
	H26	2.5%	4.0%	1.9%	0.4%	1.2%	0.2%		25.5%			42.5%	20.5%	1.3%
	H27	4.4%	4.0%	2.5%	0.7%	0.5%	0.1%		25.0%			36.1%	25.8%	1.0%
	～H28.9	5.0%	7.8%	3.7%	0.2%	3.4%	0.0%		25.7%			31.7%	21.8%	0.7%
	H28.10～	9.1%	2.3%	0.8%	0.0%	2.3%		9.1%	37.1%	2.3%	1.5%	16.7%	18.9%	0.0%
	H29	7.0%	5.8%	3.0%	1.9%	1.4%		11.7%	33.4%	2.3%	1.9%	10.7%	19.4%	1.4%
H30	6.2%	5.0%	2.6%	0.6%	1.2%		11.9%	34.4%	2.4%	2.4%	14.7%	16.1%	2.4%	

④（転入理由）東京等大都市圏からは「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるものが7割を占め、転勤が最多。

就職が増加傾向。

広島都市圏からは「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが5割以上を占め、婚姻関係が最多。

住宅事情が減少傾向。

### ◆転出理由の推移（府中町から転出した理由）

区分		就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	就学	卒業	通勤・通学の便	婚姻関係	子育て環境	介護	住宅事情	その他	不詳
東京等大都市圏	H24	14.8%	50.3%	6.2%	0.7%	9.7%	0.0%		3.3%			1.5%	12.4%	1.1%
	H25	17.4%	42.3%	9.8%	2.1%	8.9%	0.0%		3.8%			2.1%	12.1%	1.3%
	H26	12.1%	50.0%	8.1%	1.0%	6.2%	0.0%		4.6%			2.5%	15.0%	0.6%
	H27	18.2%	41.2%	9.5%	1.1%	8.2%	0.2%		6.7%			2.2%	12.6%	0.0%
	～H28.9	21.5%	39.4%	9.8%	0.3%	7.1%	0.3%		7.1%			0.8%	13.4%	0.5%
	H28.10～	18.5%	37.0%	14.8%	1.2%	3.7%		4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	16.0%	1.2%
	H29	16.7%	36.3%	12.6%	4.7%	1.4%		0.0%	8.4%	3.3%	2.3%	0.9%	11.6%	1.9%
H30	26.0%	24.7%	10.4%	2.3%	8.6%		0.0%	7.6%	0.5%	0.3%	1.3%	8.1%	10.2%	
広島都市圏	H24	3.5%	3.1%	2.4%	0.8%	2.1%	0.3%		18.9%			50.1%	17.5%	1.4%
	H25	3.2%	4.6%	3.8%	0.2%	1.0%	0.1%		17.6%			48.6%	18.0%	3.0%
	H26	3.4%	4.3%	2.7%	0.7%	0.9%	0.0%		21.8%			43.8%	22.2%	0.3%
	H27	4.3%	4.0%	3.7%	0.7%	1.0%	0.1%		14.9%			46.7%	24.6%	0.0%
	～H28.9	4.1%	3.7%	3.6%	0.7%	1.1%	0.1%		19.1%			46.3%	20.2%	1.0%
	H28.10～	1.0%	2.0%	2.3%	1.0%	0.3%		6.2%	19.2%	5.9%	2.6%	34.5%	23.1%	2.0%
	H29	5.4%	3.0%	3.0%	0.7%	0.8%		7.6%	26.2%	2.4%	2.5%	23.0%	21.8%	3.7%
H30	3.5%	4.5%	2.6%	1.1%	1.0%		10.4%	24.4%	2.5%	2.8%	23.1%	17.4%	6.8%	

④（転出理由）東京等大都市圏へは「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるものが約6割を占め、転勤が最多。

就職が増加傾向。

広島都市圏へは「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが約5割を占め、婚姻関係が最多。

住宅事情が減少傾向。

注) 各表とも、「広島県人口移動統計調査乙調査」から集計して作成。  
平成28年10月から調査様式の変更があり、転出入理由の選択項目に変更あり。  
転出入理由の「就学」には転校を含む。「婚姻関係」には離婚、養子縁組を含む。